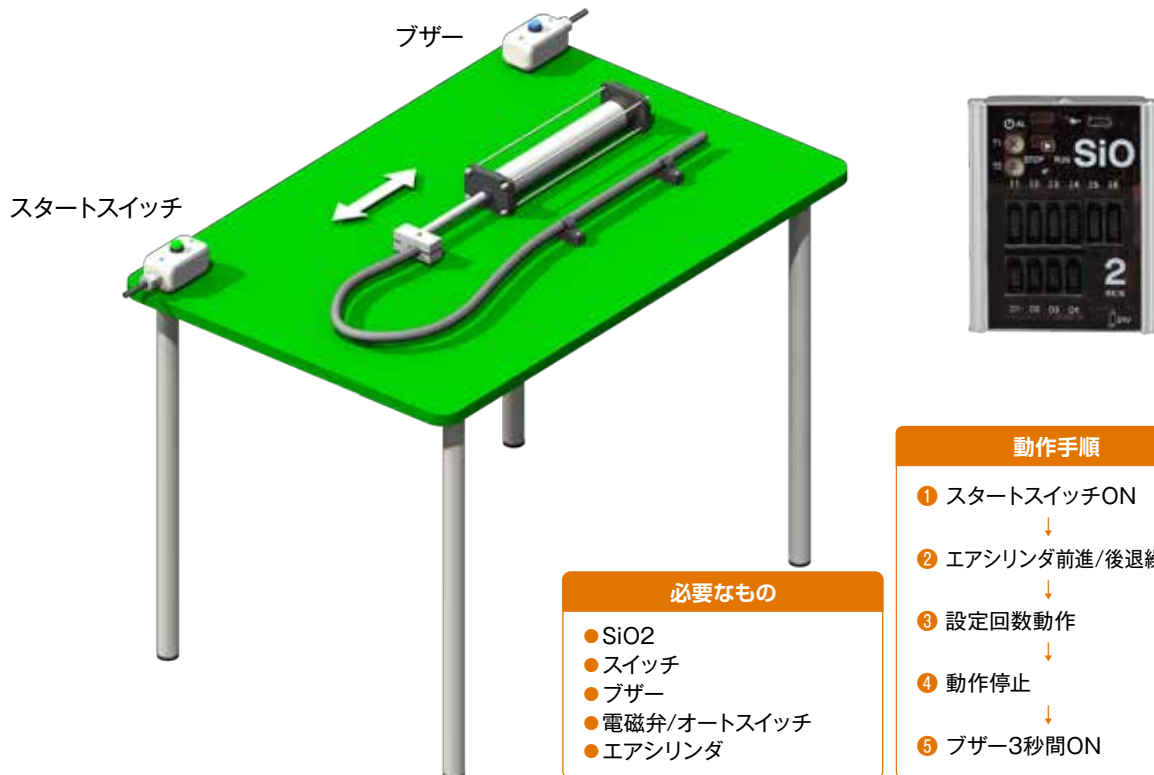


事例  
6

# エアシリンダ連続動作

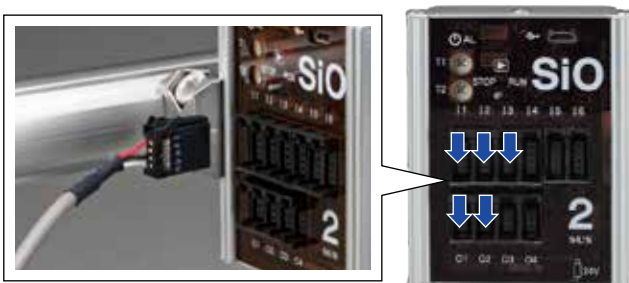
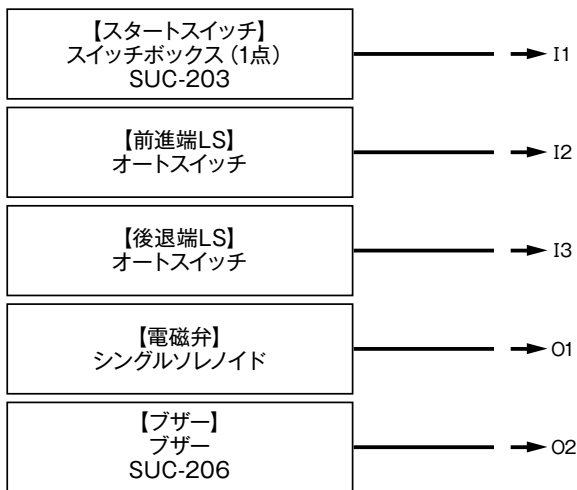
エアシリンダを連続動作させ、ケーブルの屈曲試験を行います。  
カウント機能を3回使い、100の3乗=100万回の連続動作を行います。



- 必要なもの**
- SiO2
  - スイッチ
  - ブザー
  - 電磁弁/オートスイッチ
  - エアシリンダ

- 動作手順**
- 1 スタートスイッチON
  - 2 エアシリンダ前進/後退繰返し
  - 3 設定回数動作
  - 4 動作停止
  - 5 ブザー3秒間ON

**つなぎ方 (配線場所)**



**プログラム入力**

出力	ONの条件				状態	OFFの条件				出力方法										
OUT1 (電磁弁)	IN1 (スイッチ)	ON	または	FLAG5 (後退端フラグ)	ON	すると	直接値	0.0	秒後	IN2 (前進端LS)	ON	—	—	—	まで	電磁弁	が	ON		
OUT2 (ブザー)	FLAG4 (カウント終了3)	ON	—	—	—	すると	直接値	0.0	秒後	時間	0.3	秒経過	—	—	—	まで	ブザー	が	ON	
FLAG1 (運転中)	IN1 (スタートSW)	ON	—	—	—	すると	直接値	0.0	秒後	FLAG4 (カウント終了3)	ON	—	—	—	まで	運転中	が	ON		
FLAG2 (カウント終了1)	OUT1 (電磁弁)	ON	—	—	—	100回	カウントすると	直接値	0.0	秒後	時間	1.0	秒経過	—	—	—	まで	カウント終了1	が	ON
FLAG3 (カウント終了2)	FLAG2 (カウント終了1)	ON	—	—	—	100回	カウントすると	直接値	0.0	秒後	時間	1.0	秒経過	—	—	—	まで	カウント終了2	が	ON
FLAG4 (カウント終了3)	FLAG3 (カウント終了2)	ON	—	—	—	100回	カウントすると	直接値	0.0	秒後	時間	1.0	秒経過	—	—	—	まで	カウント終了3	が	ON
FLAG5 (後退端フラグ)	FLAG1 (運転中)	ON	さらに	IN3 (後退端LS)	ON	すると	直接値	0.0	秒後	ONの条件	OFF	—	—	—	まで	後退端フラグ	が	ON		

IN1: スタートSW  
IN2: 前進端LS  
IN3: 後退端LS

OUT1: 電磁弁  
OUT2: ブザー